

# 排水金具 施工上のご注意

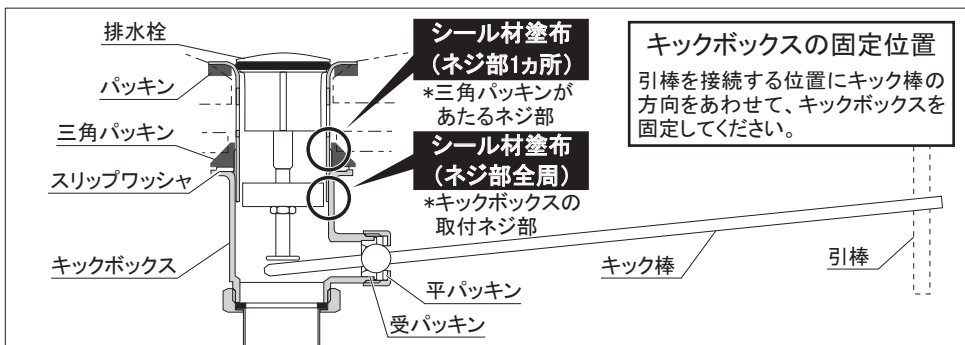
施工前に必ずお読みください。



注意

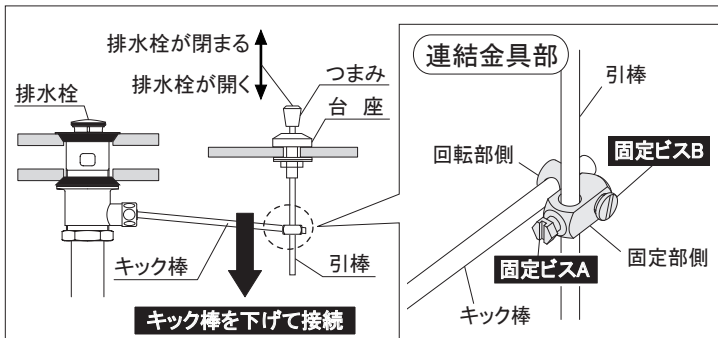
- 排水金具取付けの際は、漏水を防止するため、必ず指定位置に、シリコーンコーキングなどのシーリング材を塗布してください。
- キックボックスは、陶器の破損を防止するため、ゴムパッキンの弾性を失わない程度に締付けてください。
- キックボックスを締付ける際は、キック棒を持って締付けしないでください。キック棒のパッキン部に無理な力がかかり漏水する恐れがあります。
- 引棒は、水栓金具、給水ホース、排水管などに干渉しない位置で作動するように調整してください。

## 1. 排水金具の取付け



## 2. 引棒の接続

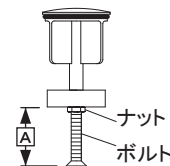
\*水栓付属引棒の場合も、下記を参考にしてください。



- ①キック棒を下げた状態で、連結金具の固定ビスAを締付け、引棒に固定します。
- ②円滑に作動するように連結金具の固定位置を微調整します。
- ③固定ビスA・Bをしっかり締付けます。

\*排水栓は『つまみ』を押すと開き、引くと閉まります。  
排水栓のあがりが少ない場合や閉まらない場合は、排水栓の長さを調整してください。

### ●排水栓の長さ調整



ナットをゆるめてボルトの長さを調整してから、再びナットをしっかり締付け固定してください。

\*キック棒(引棒)を上げたとき、排水栓が閉まらない場合は、**[A]**寸法を短くしてください。

\*キック棒(引棒)を下げたとき、排水栓のあがりが少ない場合は、**[A]**寸法を長くしてください。